

平成29年度

ものづくり技術講演会

～自動車の軽量化技術と電動化～

技術講演と工業技術グランプリ表彰

ものづくり企業の皆様に役立つ技術情報を発信する「ものづくり技術講演会」を開催します。今回は、次世代自動車の普及に向けて、軽量化技術、電動化の展望をテーマにした講演と名古屋市工業研究所の研究発表を行います。あわせて、当地域の優れた新技術・新製品を顕彰する工業技術グランプリ表彰式を行います。多数のご参加をお待ちしております。

参加無料

開催日 平成30年2月15日（木）

10：00～（受付開始 9：30～）

会場 名古屋市工業研究所 ホール・展示場

定員 300名



名古屋市工業研究所・公益財団法人名古屋産業振興公社

協 賛

名古屋商工会議所、愛知県プラスチック成形工業組合、愛知県鍍金工業組合、(一社)愛知県溶接協会、中部エレクトロニクス振興会、中部金型技術振興会、中部生産加工技術振興会、中部塗装技術研究会、(一社)中部日本プラスチック製品工業協会、中部歯車懇話会、中部溶接振興会、テクノプラザゴヤ合同事業委員会、東海化学工業会、東海無機分析化学研究会、名古屋テキスタイル研究会、(公社)日本技術士会中部本部、鍍金技術研究会

問い合わせ先

公益財団法人名古屋産業振興公社 工業技術振興部 情報交流課
〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4番41号
電話：(052)654-1683 F A X：(052)661-0158
E-mail：gijutu@nipc.or.jp

交通のご案内

地下鉄：名港線(金山から名古屋港行)「六番町」下車(3番出口)すぐ
市バス：栄22系統(栄-港区役所)、
幹神宮2系統(神宮東門-権野)等「六番町」下車
三重交通バス：名古屋駅「名鉄バスセンター」3階(2番乗り場)から
50-63系統に乗車「熱田六番町」下車
(名古屋市工業研究所アクセス<http://www.nmiri.city.nagoya.jp/access.html>)

プログラム

<会場> 名古屋市工業研究所 ホール 【定員300名】

10:00~10:10	開会式	
10:10~11:10	「炭素繊維複合材料の技術状況と自動車への適用について」 三菱ケミカル株式会社 豊橋研究所 主幹研究員 杉浦 直樹 氏	社会や環境のサステナビリティが重要な社会規範となり、秀でた機械的特性を有する炭素繊維複合材料は人類の社会システムを支える材料となるものと期待されています。社会インフラの影響力を持つ自動車への適用が進んでいる状況を材料と成型技術の観点で紹介します。
11:20~11:50	「セルロースナノファイバーの概要と当所の取り組みについて」 名古屋市工業研究所 有機材料研究室 主任研究員 高木 康雄	近年、天然由来のセルロースナノファイバー(CNF)が有するすぐれた性能が新素材・環境低負荷材料として注目されています。将来の新たな自動車産業等の複合素材の一つとしてCNFの概要と当所の取り組み事例を紹介します。
11:50~13:00	休憩 ※展示場にて、電気自動車の展示と説明を行います。	
13:00~14:00	「TESLAの電気自動車の開発と展開」(仮題) TESLA 講演者 未定	世界的な環境・エネルギー課題に対して果敢に挑戦しているTESLAが展開する電気自動車について講演します。(仮)
14:00~14:30	工業技術グランプリ表彰式 工業技術グランプリ受賞企業による挨拶	
14:30~14:45	休憩	
14:45~16:00	工業技術グランプリ記念講演 「自動運転技術の現状と課題について」 一般財団法人日本自動車研究所 代表理事 研究所長 永井 正夫 氏	産業競争力強化の観点から自動運転の研究開発が過熱気味に行われています。一方高齢社会におけるモビリティの再構築に向けた様々な取り組みも行われています。これらの国家プロジェクト等から得られた情報をもとに次世代のクルマ社会について展望します。

<会場> 名古屋市工業研究所 展示場・ホワイエ他

10:00~	名古屋市工業研究所の研究成果等の展示 電気自動車の展示
--------	--------------------------------

ものづくり技術講演会 【参加申込書】 FAX番号: (052)661-0158 メール: gjutu@nipc.or.jp

貴社名	
部署・役職	
参加氏名	
住所	
TEL及びFAX E-mail	

※平成30年2月13日(火)までにFAX、またはメールにてお申し込みください。

また、参加証はお送りしませんので、当日会場受付へ直接お越しください。

※ご記入頂きました個人情報は、ものづくり技術講演会以外には使用いたしません。